



© H.N.F.

# 北海道日本ハムファイターズ 応援大使通信 最終回



北海道日本ハムファイターズの「北海道179市町村応援大使プロジェクト」で、2021年は近藤健介選手、福田俊選手が東川町の応援大使でした。昨年11月に実施した2つの企画の様子をお届けします。

## 小学校の給食で近藤選手&福田選手のご当地メニューを提供!

昨年11月、町内の小学校4校で2回にわたって「応援大使ご当地給食」が提供されました。

1日目は、近藤選手から子どもたちへ向けたメッセージ動画を視聴した後、出身地・千葉県の郷土料理（菜の花からし和え、鶏どせ汁、あじさんが焼き）をいただきました。北海道ではなじみの薄い料理でしたが、初めて見たメニューも子どもたちは「おいしい!」と喜んでくれた様子。2日目は、北海道出身の福田選手が好きだった給食メニューのオムライスと手羽先のあぶり焼き。オムライスにはケチャップで好きなものを書いて食べました。どちらの日も、お米は学校田で自分たちの育てた「きたくりん」。東川らしさもありつつ、いつもとはちょっと違った「ご当地給食」。子どもたちに楽しんでもらえたようです。



▲近藤選手の日（11月25日）



▲福田選手の日（11月29日）



## オンラインで選手と交流

11月30日、せんとびゅあⅠ講堂で「オンライン選手交流会」を開催しました。（来場者約70名）

選手との交流コーナーでは、東川大雪野球少年団員と近藤選手・福田選手とで質問のキャッチボール。

Q. バッターボックスに立つと緊張してしまうのはどうしたら良い? → A. 投手も緊張しているので、「相手も緊張している」と考えてみて（福田選手）

Q. 相手バッテリーによってどう守備位置を変えれば良い? → A. 自チーム投手の力量、相手打者の力量を頭に入れる。まずは間違ってもいいから自分が「飛んできそうだな」と考えた方へ動いてみて、どんどん感覚を養って（近藤選手）などなど。プロの野手(打者)と投手、それぞれの視点からもらったアドバイスを自分のモノにして、これからも快進撃を続けてください!



## 東川町の応援大使ポスターをプレゼント!

クイズの正解者の中から、抽選で20名様に応援大使のB1ポスターをプレゼント!

Q. 2021年に東川町の応援大使だったのは、近藤〇〇〇〇選手と福田〇〇〇〇選手!

↑↑カタカナで書いたとき、お二人の名前に共通する1文字は何でしょう?

【応募資格】 東川町にお住まいのファイターズファンであること

【応募方法】 ハガキに郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、クイズの答え（カタカナ1文字）をお書きうえ、下記まで郵送してください。

【送付先】 〒071-1492 東川町東町1丁目16-1  
東川町役場企画総務課 Fプレ担当

【応募締切】 2022年1月31日(月)必着

【当選発表】 2月上旬に当選ハガキを郵送します。

【受取方法】 当選者は、2月中に東川町役場まで賞品を受け取りに来ていただく必要があります。

【注意事項】 賞品の転売などは固くお断りします。ご自宅で大切にお使いください。



【問合せ】 東川町役場企画総務課 総務室 ☎82-2111（内223）